



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 宮尾 紘 司
幹事 水谷 祥 督
広報・会報委員長 伊藤 健 文

No. 24

ロータリーは分かちあいの心

ROTARY SHARES

2007～2008年度 RI会長 ウィルフリッド J.ウィルキンソン

きょうの例会

第1213回 平成20年 2月1日(金)
節分会 於 城山八幡宮 午後5時30分

先週の記録

第1212回 平成20年 1月22日(火) 晴

◆“奉仕の理想”

◆出席報告

会員 60 (55) 名 出席 47名
出席率 85.45 %
前々回 1月8日(修正出席率) 100 %

◆2月会員誕生日

在田 忠之 君(2/4) 川浦 忠 君(2/4)
遠山 憲孝 君(2/7) 西川 豊長 君(2/12)
堀江 宏輝 君(2/16) 服部 正夫 君(2/19)

水谷幹事報告

- 1) 本日例会終了後、臨時総会を開催致しますので
全会員そのままお残り下さい。
- 2) 次回例会は2月1日(金)節分例会で午後5時30分より城山八幡宮にて開催致しますので、1月29日(火)の例会はございません。

宮尾会長挨拶

世界各国にある日本の在外公館において、毎年12月に天皇誕生日のレセプションを開くそうです。昨年、カンボジア、マレーシア、ラオスの東南アジア3国、コンゴ、ガボンのアフリカ2ヶ国で初めて日本のワインを出したそうです。一昨年の国産ワインコンクールで入賞した中から、甲州シュールリ05年(白)、グラン・ポレール長野古里ぶどう園シャルドネ05年(白)、ソラリス信州千曲川産メルロー03年(赤)の3種類を出したそうですが、招待された各国の大使は、皆さん、日本のワインのレベルが上がった事に驚いていたそうです。これに気を良くして国産ワインを毎年出す予定だそうです。

我国では、産業としてワイン醸造が始まったのは、明治になってからです。その後西欧の技術を学びながら、日本の風土に適したワイン醸造法が確立され、今

日のワインが造られるようになりました。日本の産地としては北海道の十勝、余市、富良野、浦臼、山形県の米沢周辺、天童市、長野県の塩尻市周辺、松本市、上田、小諸周辺、山梨県の勝沼、塩山、一宮、甲府などです。又、高級ワインも次々と造られています。例えば、「シャトーメルシャン城の平、カベルネ・ソーヴィニオン」これはバランスの良い長期熟成タイプで最上クラスの赤ワイン、大正12年創業の中央葡萄酒の「キュヴェ三澤プライベート・リザーブ」これは力強い香り、重さのある赤ワインでメルロー種とカベルネ・ソーヴィニオン種をブレンドしたものです。サントリーの「登美の丘ワイナリー登美」これはサントリーが毎年造っている「登美の丘」に対し、天候に恵まれた年にしか造らないワインで、香り高く、長い余韻が魅力です。又、メルシャンの「桔梗ヶ原メルロー」も上質な赤です。白では、「シャトー・メルシャン北信シャルドネ」又、シャルドネと甲州種をブレンドした「ジュイ・フィーヌ」も有名です。

国内産の葡萄は、風味がいま一つ物足りない事もある。それぞれのワインの主張が薄く、「没個性が個性」と言われてきました。これは栽培土壌にミネラルが少ない為で、ヨーロッパと同品種を植えても、どうしてもタンニンが少なく、ソフトになるようです。しかし、日本の醸造技術は、世界のトップレベルで葡萄の個性のなさをカバーして、どんどん良くなりそうです。よく、ワインは産地国の料理と合わせると良いと言います。これからは、国産ワインにもっと眼を向けて、どんな和食に何が合うか? 楽しんでみたいと思っています。

◆1月理事役員会議議

- 1) 2007～2008年度上半期決算報告の件。
- 2) 親睦委員会報告の件。
*年末会員家族会決算。
*春季家族会。
4月22日(火)の例会を変更
4月24・25日(木・金) バスにて一泊旅行
奈良當麻寺(ぼたん観賞)・京都歌舞練場(都おどり)
- 3) 諮問会(次年度例会場)の件。
- 4) 新入会員候補者入会の件。
小林英毅君 2月1日(金)より入会
- 5) 2008～2009年度各委員会組織の件。

— 臨時総会 —

次年度より例会場を名古屋東急ホテルに移動する事で全会員の挙手にて承認されました。

ローターアクトクラブよりお知らせ

2月の例会予定

- ・ 2月5日(火) (通算第303回) 点鐘19:30
場 所: 名古屋ガーデンパレス
メインテーマ: This is the world
担 当: 国際奉仕委員会
- ・ 2月19日(火) (通算第304回) 点鐘18:30
場 所: 名古屋ガーデンパレス「桜の間」
メインテーマ: 名古屋錦RCとの合同例会
担 当: 役員

『友』インターネット速報より

2008年1月15日 No.318

2008-09年度RIテーマ発表

全世界のガバナーエレクトが、アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴに集まり、国際協議会がスタートしました。

1月14日午前9時から始まった第1本会議は、ウィルフリッド J. ウィルキンソンRI会長の開会宣言、歓迎の辞に続き、ロータリーの加盟国の国旗がRI研修リーダーによって次々に入場、最後にウィルキンソンRI会長のカナダの国旗と李東建RI会長エレクトの韓国の国旗、国際ロータリーの旗が入場しました。

李東建RI会長エレクトがその方針を説明し、新年度のRIテーマ

Make Dreams Real
夢をかたちに

が発表されると、会場から拍手が沸きあがりました。この講演の中で、李会長エレクトは、特に、1日3万人も亡くなっていく子どもたちの命を救おうと、強調しました。

— 2008～2009年度理事役員・委員 —

会 長	久 野 峯 一	クラブ奉仕(理事)	谷 口 優
副 会 長	油 田 弘 佑	親 睦(理事)	佐久間 良 治
会長エレクト	倉 人 経 昭	会 場 運 営(理事)	竹 内 克 豊
幹 事	萩 原 喜代子	職 業 奉 仕(理事)	在 田 忠 之
副幹事(理事)	池 森 由 幸	社 会 奉 仕(理事)	吉 田 玄 二
S A A	西 川 豊 長	新 世 代(理事)	樫 尾 富 二
会 計	小 山 雅 弘	国 際 奉 仕(理事)	渡 邊 源 市
直 前 会 長	小 宮 尾 紘	直 前 幹 事	水 谷 祥 督

			会計監査 鈴木正男
委員会	委員長	副委員長	委 員
クラブ奉仕	谷口 優	佐久間良治	牧野登志子・大口 弘和・竹内 克豊
親 睦	佐久間良治	伊藤田博明	江口 武史・藤田千津子・堀江 宏輝・川端 圭・小林 英毅 前元 克也・遠山 憲孝
ニコボックス	大口 弘和	足立 一郎	服部 正夫・奥村 彰司・鈴木 理之・竹内 眞三
会場運営(会場設営・出席)	竹内 克豊	伊藤 健文	後藤 滋巳・林 正路・川浦 忠
広報・会報(プログラム誌IT)	牧野登志子	三好 親	林 哲央・小林 英毅・紺矢 寛朗・岡田 雅俊・澤田 淳治 遠山 憲孝
会員資格(分類・選考・増強)	吉田 玄	水谷 祥督	池森 由幸
ロータリー情報	宮尾 紘司	山本 眞輔	鈴木 理之
職 業 奉 仕	在田 忠之	伊藤三津子	浅井 誠寿・堀江 宏輝・三好 親・佐野 寛・吉田 節美
社 会 奉 仕(環境保全)	吉田 玄	和田 正敏	青山 敏郎・柵木 充明・松居 敬二・尾関 武弘
新 世 代(インターアクト)	樫尾 富二	伊藤 健文	後藤 滋巳・川浦 忠・小林 明・黒野 貞夫・笹野 義春
ローターアクト	山本 英次	服部 正夫	江口 武史・前元 克也・森 幸一・岡田 雅俊
国際奉仕(財団・米山)	渡邊 源市	足立 一郎	林 昭一・川端 圭・黒須アイ子・大川 勝平
会 計	小山 雅弘	小杉 啓彰	

※ローターアクト委員長は次年度新世代委員長 ※ローターアクト副委員長は次年度ローターアクト委員長

●ニコボックスは次回掲載させていただきます。

次回例会	平成20年2月5日(火)	卓 話	“温泉えらびについて”	会 員	笹野 義春君
------	--------------	-----	-------------	-----	--------